

GL アクティブ（国内研修） 実施講座名 『歴博+千葉大留学プロジェクト見学』

- 1 目的 1年間の授業を通じて千葉大学で学ぶ留学生たちが、「ここを見ると日本の歴史や文化が理解しやすい」、「ここが面白い」と考えた内容を見学し、研究課題を見つける一助とする。
- 2 日時 平成28年8月2日（火）13:00～16:30
- 3 参加生徒 2名（2名のうち1名は、中国語が理解できていきました）
- 4 場所 国立歴史民俗博物館（佐倉市）

5 内容

1年間の授業を通じて千葉大学で学ぶ留学生たちが、「ここを見ると日本の歴史や文化が理解しやすい」、「ここが面白い」と考えた内容を、母国語で作成したワークシートを通じて表現する。

*中国からの留学生による日本語と中国語での発表でした。残念ながらドイツからの留学生は欠席でした。



（歴博ロビーにて撮影）

6 アンケート内容（自由記述より抜粋）

・最初何から話せば良いかわからないし、佐倉の武家屋敷や旧堀田邸など知ってもらうために、難しい単語を使ってうまく説明できるか不安だったけど、その前にどうコミュニケーションを取るかが大切でたとえ名前を知らなくても笑顔で話したらそれだけでお互い友達になれるし、英語を聞き取れなかったり通じなかったりしてもお互いのことを話し合ったりすることで、早く気軽に接することができるようになりました。

- ・簡単なフレーズをたくさん知っておけば、難しいフレーズの言い回しができて便利だと思いました
- ・まず初めに、中国からの留学生が、日本語で日本の文化を説明していたことに驚きました。
- ・留学生の話聞いて、外国人が日本の歴史を学ぶと、日本人が普段スルーしてしまいそうな所まで興味

を持って調べていたことがわかりました。

- ・今回の体験で、私も外国語を使って日本の歴史や文化を発信してみたいと思いました。今後は日本人と外国人がともに暮らしていくことについて深く調べたいです。

7 成果と課題

初めて実施した研修だったので、留学生の母国語（中国語）がわからないと理解できないのではと思い、実施係が参加生徒募集時に留学生の母国語での発表であることを強調した結果、2名のみの参加となってしまった。今回、参加した生徒のアンケート内容を見て、留学生の母国語がわからなくても理解しようとする意欲のある生徒は参加させるべきだと感じた。

留学生も日本語でのワークシートと中国語でのワークシートと両方を作成しており、参加した生徒は、留学生の伝えたい日本の歴史・文化を理解できた。「課題研究のテーマを見つけることができた」、「中国語を話せてうれしかった」などのSGH研修としての成果は大きかったと思う。今回実施した研修内容を、千葉大学、歴史民俗博物館と連携を図りながら、より効果的な研修内容に精査していきたい。